

令和2年3月25日

令和2年2月期観測資料

1 観測結果概要

令和2年2月期(以下「今月期」という。)に、インターネットとの接続点に設置したセンサーにおいて検知したアクセス件数は、一日・1IP アドレス当たり7,040.5 件で、令和2年1月期(以下「前月期」という。)と比較して2,200.3 件(45.5%)増加しました。また、送信元 IP アドレスⁱ数は、一日当たり52,932.0 個で、前月期と比較して5,663.6 個(12.0%)増加しました。

不正侵入等のシグネチャを用いた検知件数は、一日・1IP アドレス当たり895.7 件で、前月期と比較して36.4 件(4.2%)増加しました。また、送信元 IP アドレス数は、一日当たり7,826.8 個で、前月期と比較して1,061.7 個(11.9%)減少しました。

DoS 攻撃被害検知件数は、一日当たり8,330.9 件で、前月期と比較して1,685.7 件(16.8%)減少しました。また、送信元 IP アドレス数は、一日当たり1,088.7 個で、前月期と比較して604.8 個(125.0%)増加しました。

ⁱ 観測した IP パケットの IP ヘッダ情報に記録された送信元アドレス(Source Address)の値のこと。

2 センサーにおけるアクセス検知の観測結果

2-1 宛先ポート別アクセス検知件数

表 2-1 宛先ポート別検知件数(今月期順位)

今月期 順位	前月期 順位	ポート	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ
1位	1位	23/TCP	527.29 件	+48.0% (+171.02 件)
2位	2位	445/TCP	226.45 件	-2.6% (-6.12 件)
3位	3位	1433/TCP	177.01 件	-11.4% (-22.69 件)
4位	6位	22/TCP	73.41 件	+19.1% (+11.79 件)
5位	4位	80/TCP	69.90 件	-5.6% (-4.11 件)

表 2-2 宛先ポート別検知件数(増加順位)

増加 順位	ポート	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ	今月期 順位	前月期 順位
1位	23/TCP	527.29 件	+48.0% (+171.02 件)	1位	1位
2位	9530/TCP	19.74 件	- ⁱⁱ (+19.63 件)	21位	- ⁱⁱ
3位	8291/TCP	44.08 件	+43.9% (+13.45 件)	11位	17位
4位	22/TCP	73.41 件	+19.1% (+11.79 件)	4位	6位
5位	8728/TCP	15.01 件	+187.2% (+9.78 件)	24位	55位

表 2-3 宛先ポート別検知件数(減少順位)

減少 順位	ポート	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ	今月期 順位	前月期 順位
1位	1433/TCP	177.01 件	-11.4% (-22.69 件)	3位	3位
2位	123/UDP	30.52 件	-38.2% (-18.88 件)	16位	9位
3位	52869/TCP	56.49 件	-23.4% (-17.22 件)	7位	5位
4位	1900/UDP	24.49 件	-24.5% (-7.94 件)	18位	15位
5位	4567/TCP	12.47 件	-36.7% (-7.24 件)	28位	21位

ⁱ 一日・1IP アドレス当たり。

ⁱⁱ 前月期のアクセス件数が僅かなため、前月期比及び前月期順位は記載していません。

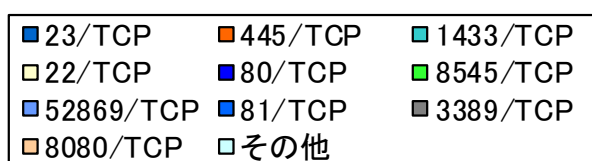
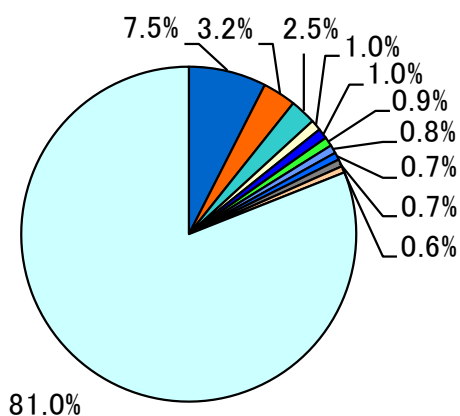


図 2-1 宛先ポート別比率(全て) ⁱ

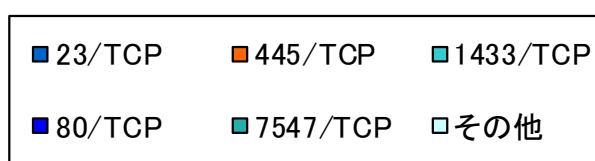
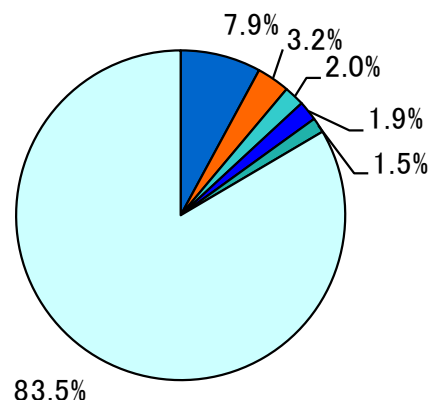


図 2-2 宛先ポート別比率(日本国内)

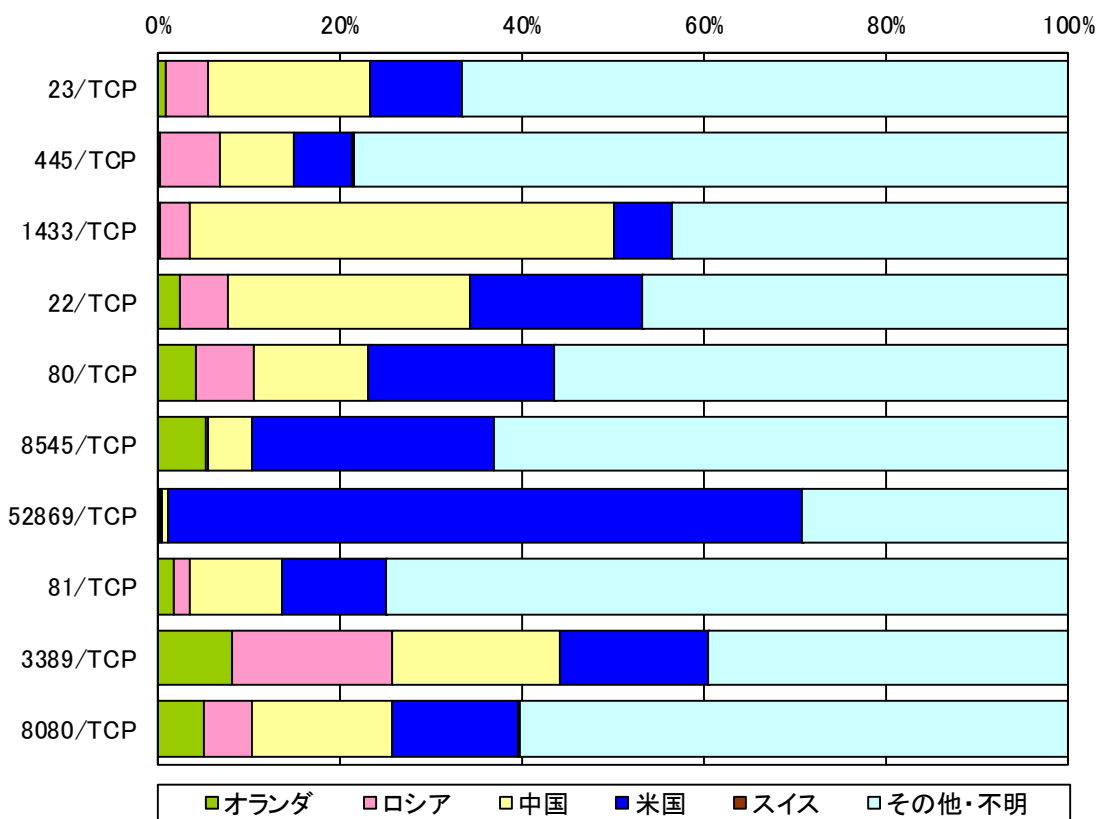


図 2-3 宛先ポート別上位の送信元国・地域別比率 ⁱⁱ

ⁱ 当データは、小数第二位で四捨五入しているため合計が 100%にならないことがあります。以降の円グラフも同様です。

ⁱⁱ 送信元国・地域については、判明した送信元 IP アドレスが当該国・地域に割り当てられていることを指しており、踏み台となっているなどにより、送信者の所在と一致していない場合があります。以降も同様の表記です。

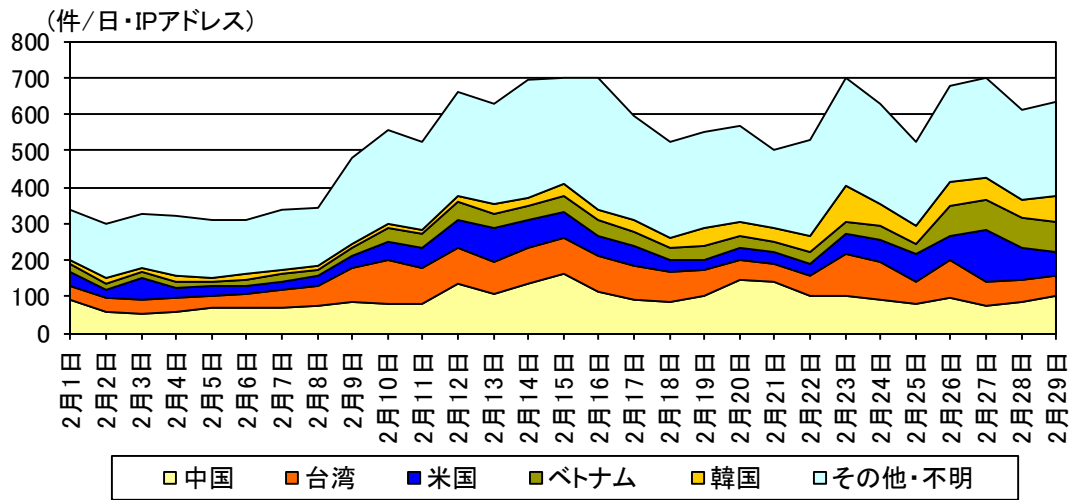


図 2-4 センサーのポート 23/TCP における検知件数の推移

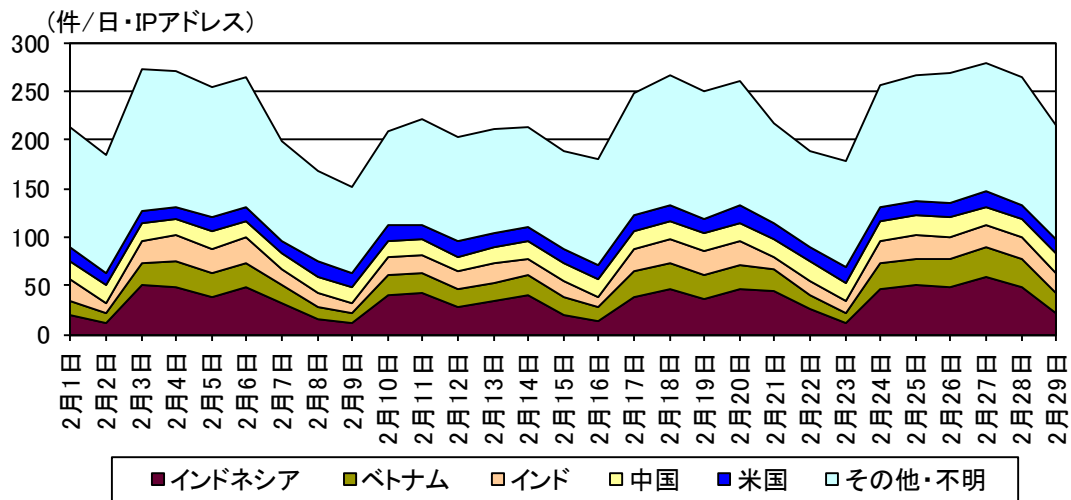


図 2-5 センサーのポート 445/TCP における検知件数の推移

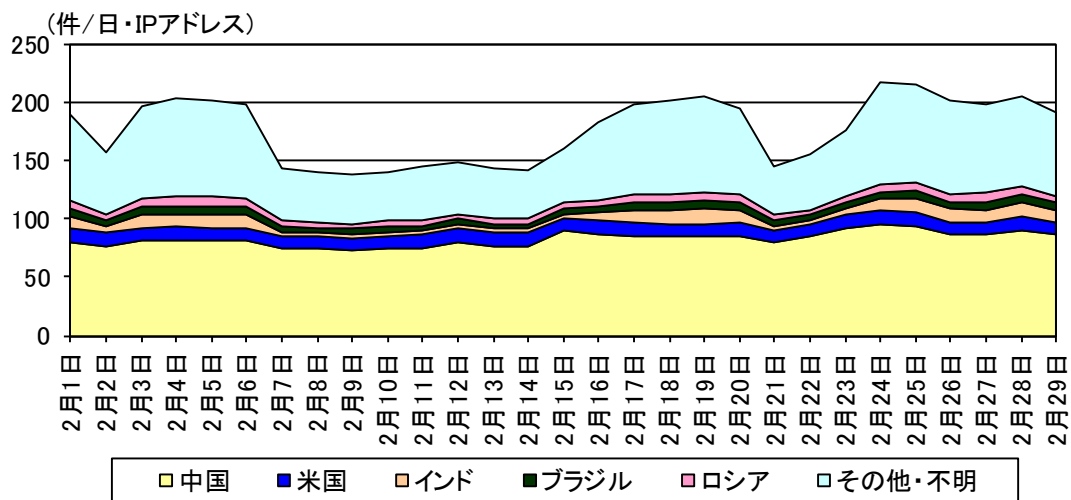


図 2-6 センサーのポート 1433/TCP における検知件数の推移

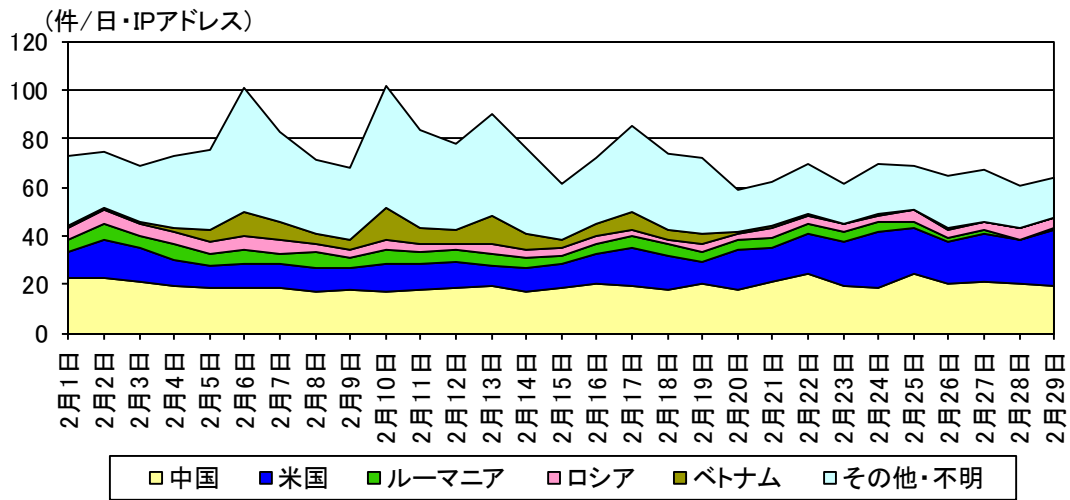


図 2-7 センサーのポート 22/TCP における検知件数の推移

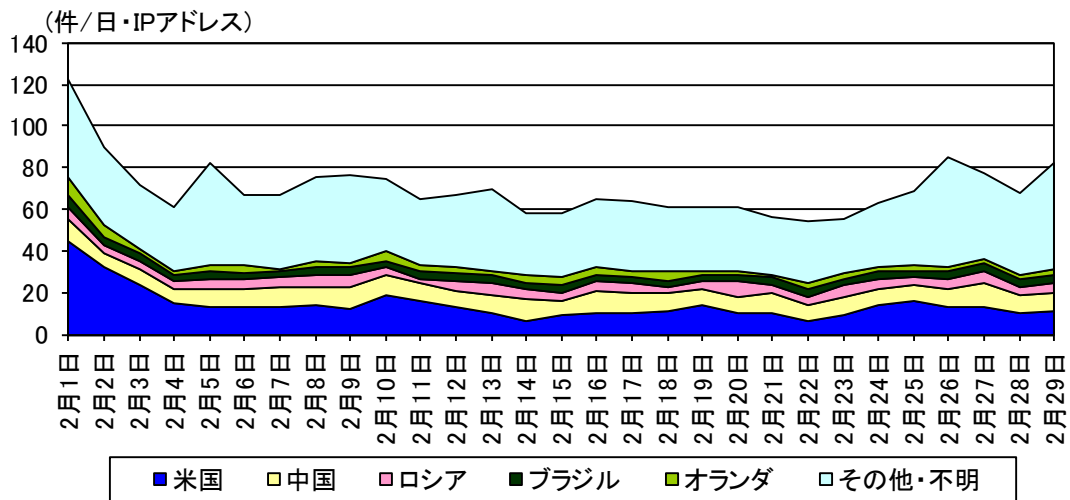


図 2-8 センサーのポート 80/TCP における検知件数の推移

2-2 送信元国・地域別アクセス検知件数

表 2-4 送信元国・地域別検知件数(今月期順位)

今月期 順位	前月期 順位	国・地域	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ
1位	3位	オランダ	2,451.44 件	+291.4% (+1,825.12 件)
2位	1位	ロシア	1,129.91 件	-14.6% (-192.42 件)
3位	2位	中国	866.74 件	+2.0% (+17.29 件)
4位	4位	米国	662.02 件	+21.3% (+116.31 件)
5位	43位	スイス	225.14 件	- ⁱⁱ (+220.30 件)

表 2-5 送信元国・地域別検知件数(増加順位)

増加 順位	国・地域	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ	今月期 順位	前月期 順位
1位	オランダ	2,451.44 件	+291.4% (+1,825.12 件)	1位	3位
2位	スイス	225.14 件	- ⁱⁱ (+220.30 件)	5位	43位
3位	米国	662.02 件	+21.3% (+116.31 件)	4位	4位
4位	ルーマニア	187.32 件	+39.0% (+52.58 件)	6位	5位
5位	台湾	105.86 件	+78.2% (+46.46 件)	9位	12位

表 2-6 送信元国・地域別検知件数(減少順位)

減少 順位	国・地域	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ	今月期 順位	前月期 順位
1位	ロシア	1,129.91 件	-14.6% (-192.42 件)	2位	1位
2位	ウクライナ	85.44 件	-23.8% (-26.67 件)	12位	7位
3位	英国	46.91 件	-15.2% (-8.40 件)	18位	13位
4位	イタリア	31.01 件	-9.8% (-3.38 件)	23位	20位
5位	メキシコ	40.71 件	-7.5% (-3.32 件)	19位	17位

ⁱ 一日・1IP アドレス当たり。

ⁱⁱ 前月期のアクセス件数が僅かなため、前月期比は記載していません。

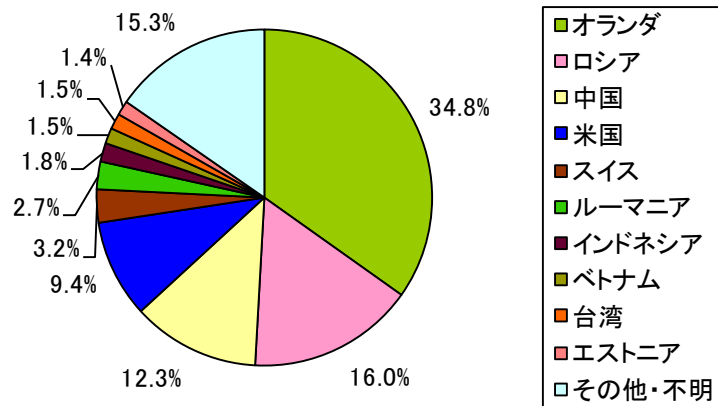


図 2-9 送信元国・地域別比率

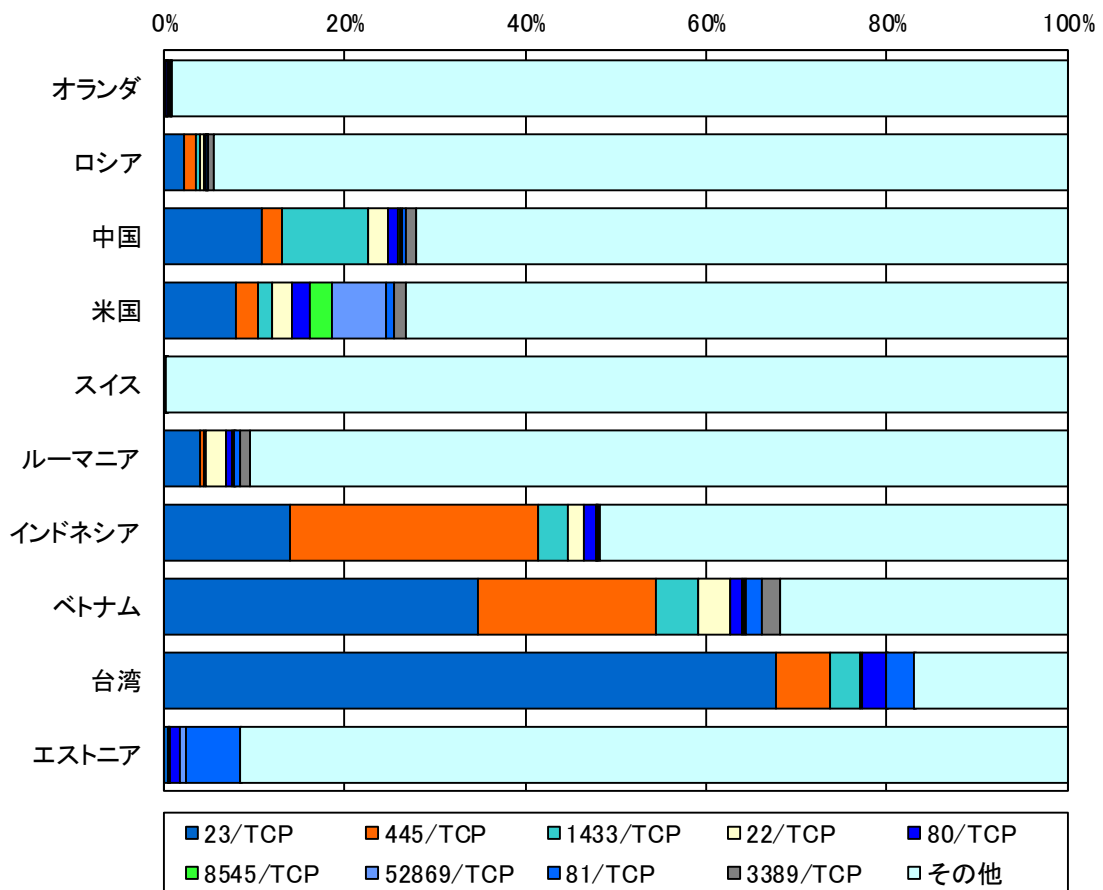


図 2-10 送信元国・地域別上位の宛先ポート別比率

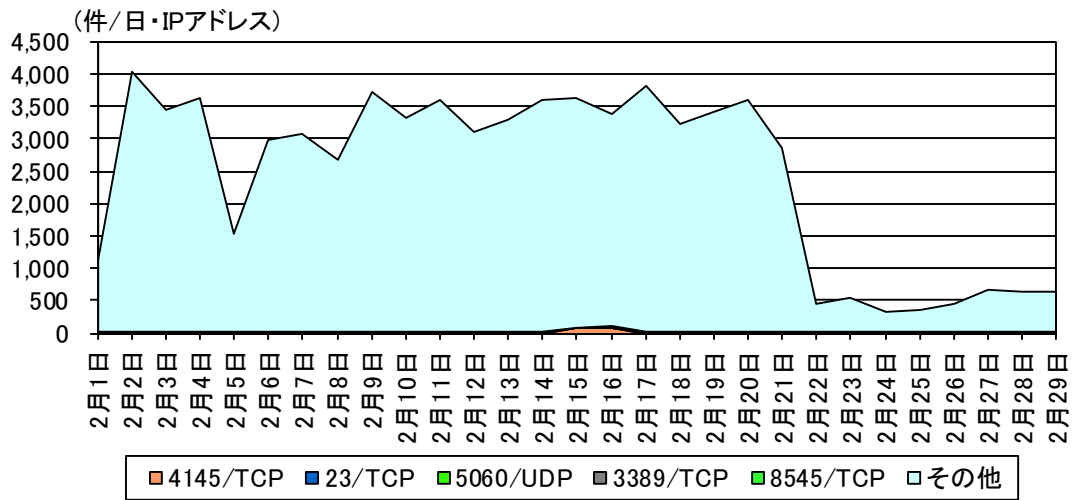


図 2-11 オランダからの検知件数の推移

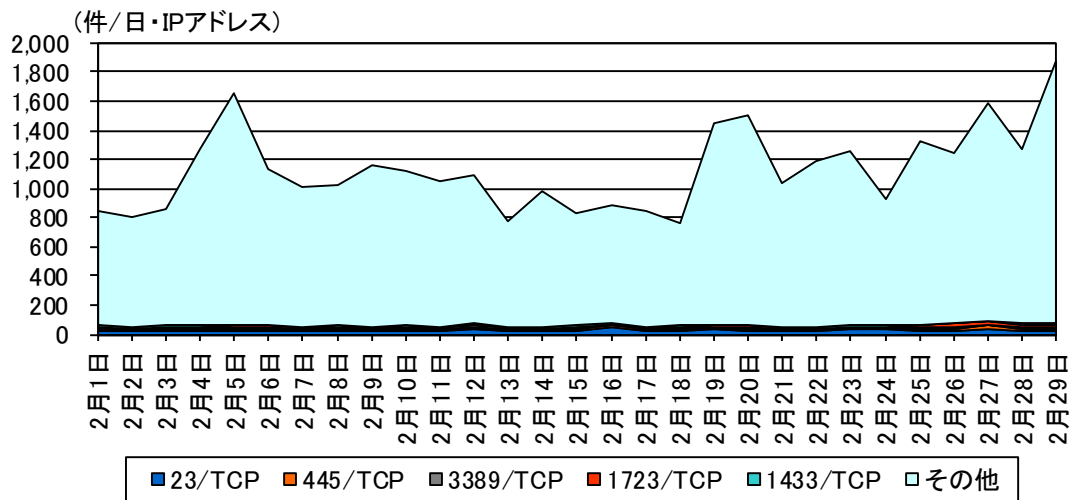


図 2-12 ロシアからの検知件数の推移

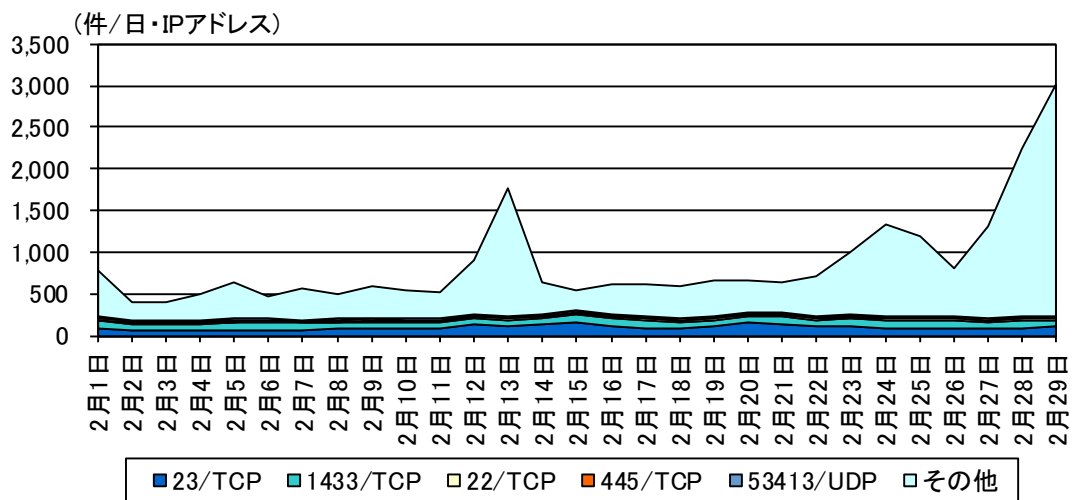


図 2-13 中国からの検知件数の推移

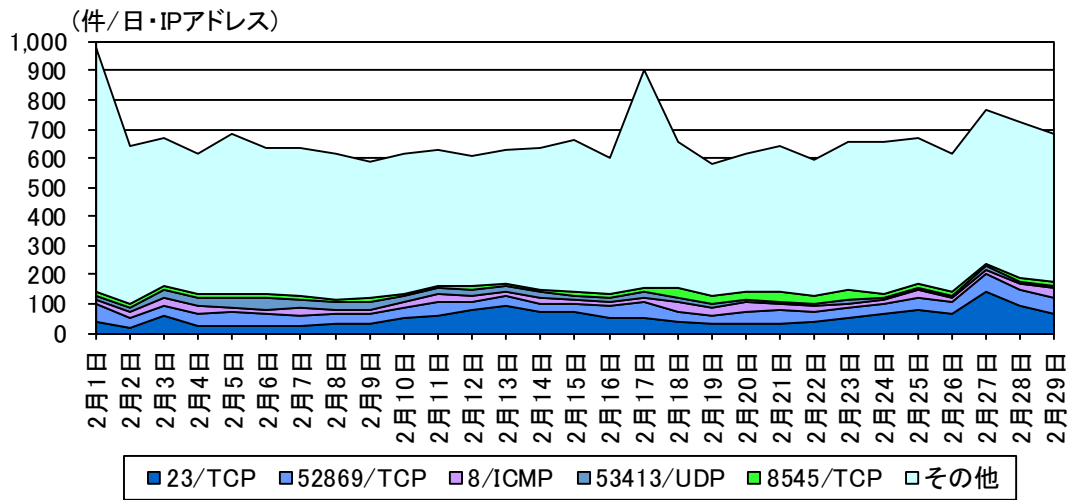


図 2-14 米国からの検知件数の推移

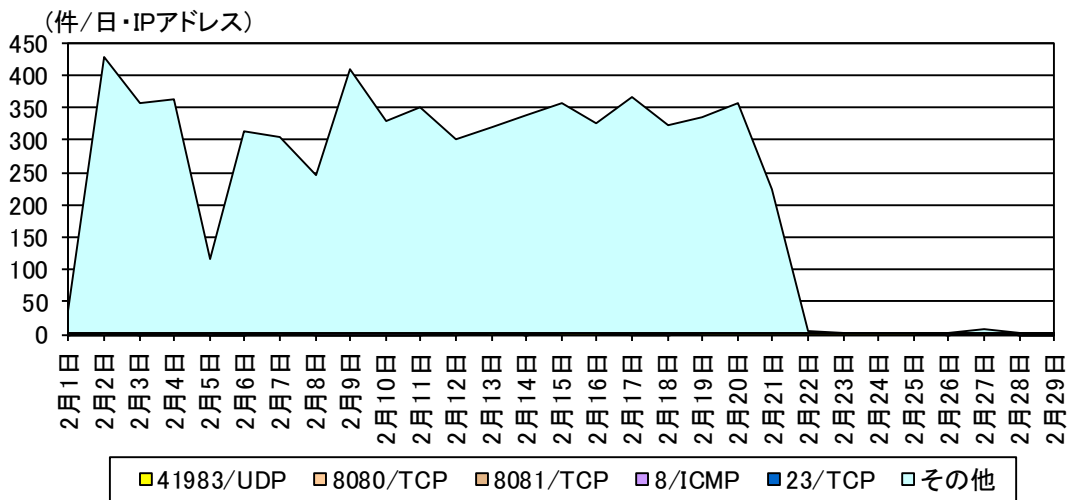


図 2-15 スイスからの検知件数の推移

3 不正侵入等の観測結果

3-1 攻撃手法別アクセス検知件数

表 3-1 不正侵入等の攻撃手法別検知件数

今月期 順位	前月期 順位	攻撃手法	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ	増加 順位	減少 順位
1位	1位	Microsoft Windows Terminal server	331.73 件	+3.8% (+12.26 件)	2位	
2位	2位	INDICATOR- SCAN	255.52 件	-5.5% (-14.76 件)		1位
3位	3位	SMBv1	105.99 件	-3.8% (-4.19 件)		3位
4位	7位	Remote Desktop	45.72 件	+211.7% (+31.05 件)	1位	
5位	5位	ICMP	24.72 件	+4.1% (+0.97 件)		

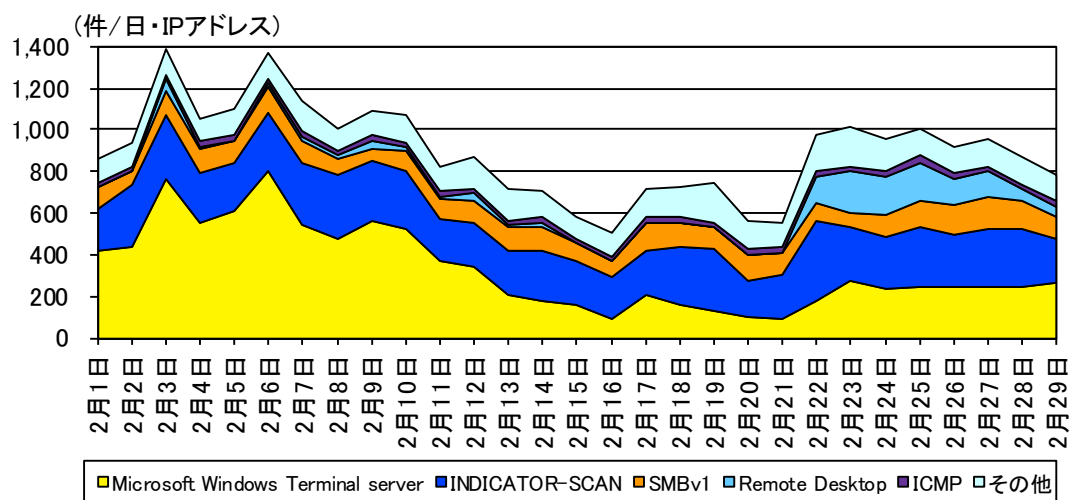


図 3-1 不正侵入等の攻撃手法別検知件数の推移

ⁱ 一日・1IP アドレス当たり。

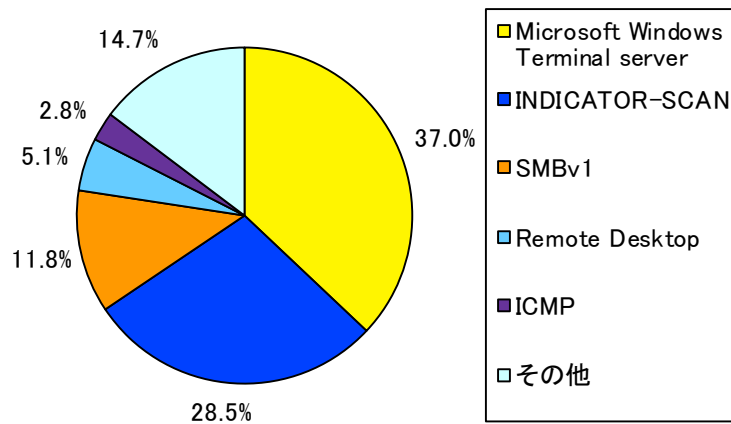


図 3-2 不正侵入等の攻撃手法別検知比率

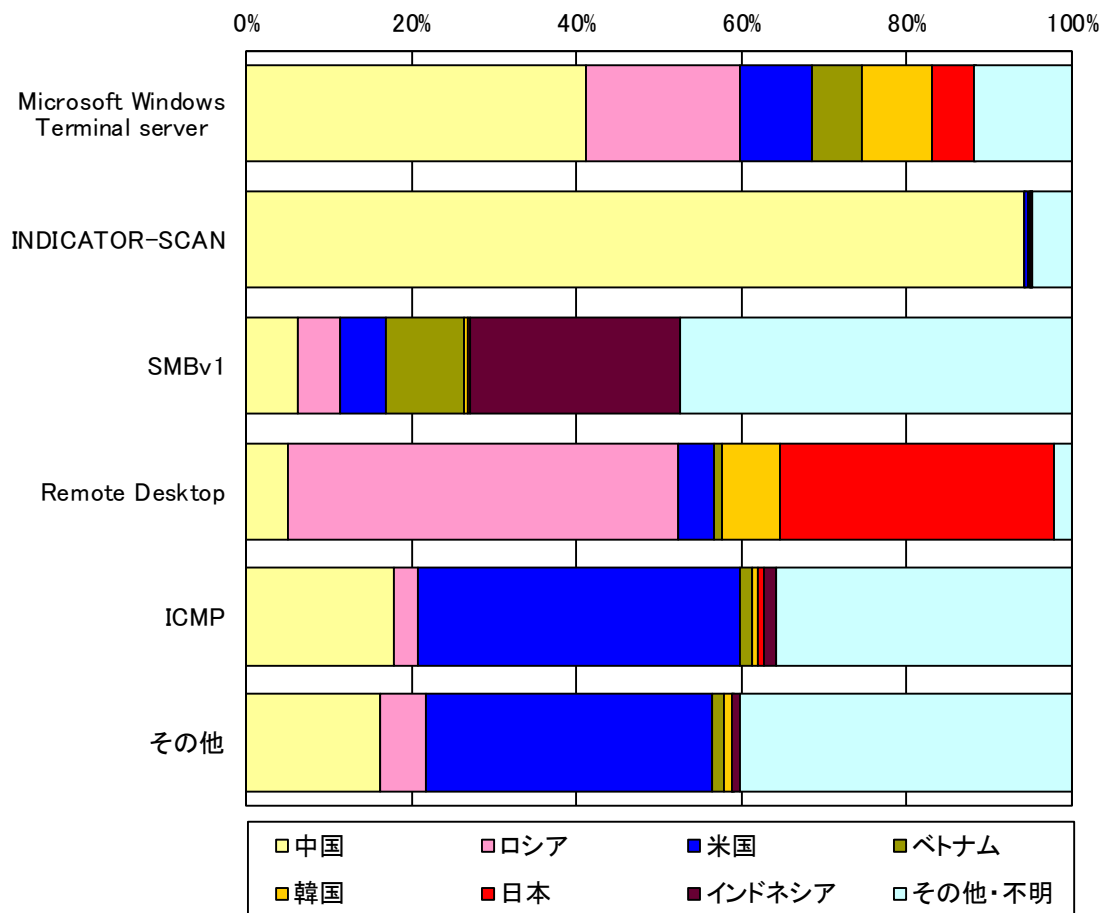


図 3-3 不正侵入等の攻撃手法の国・地域別検知比率

3-2 送信元国・地域別アクセス検知件数

表 3-2 不正侵入等の送信元国・地域別検知件数(今月期順位)

今月期 順位	前月期 順位	国・地域	今月期件数 ⁱ	前月期比 ⁱ
1位	1位	中国	411.93件	+23.2% (+77.50件)
2位	3位	ロシア	97.78件	+8.9% (+7.98件)
3位	2位	米国	92.47件	-14.5% (-15.62件)
4位	5位	ベトナム	33.75件	-7.6% (-2.79件)
5位	27位	韓国	33.46件	+962.7% (+30.31件)

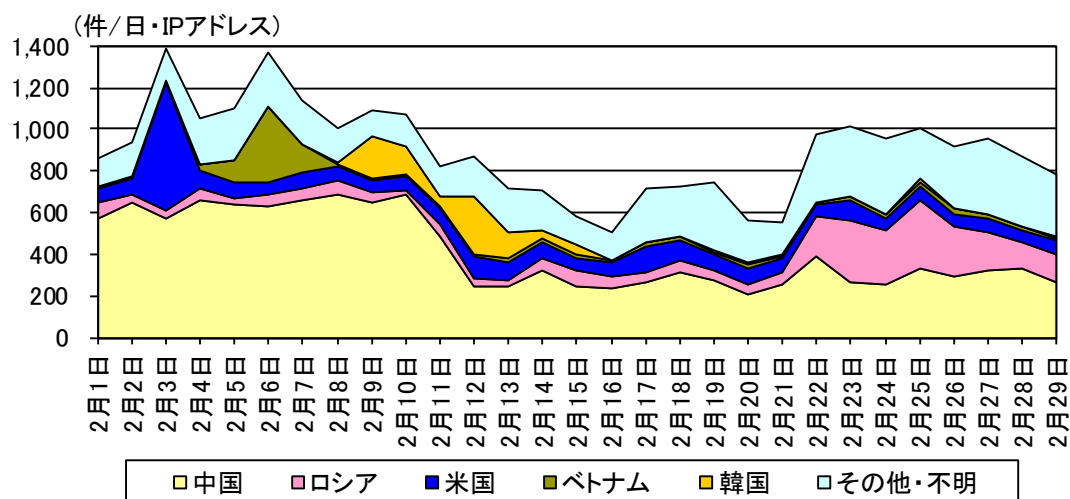


図 3-4 不正侵入等の送信元国・地域別検知件数の推移

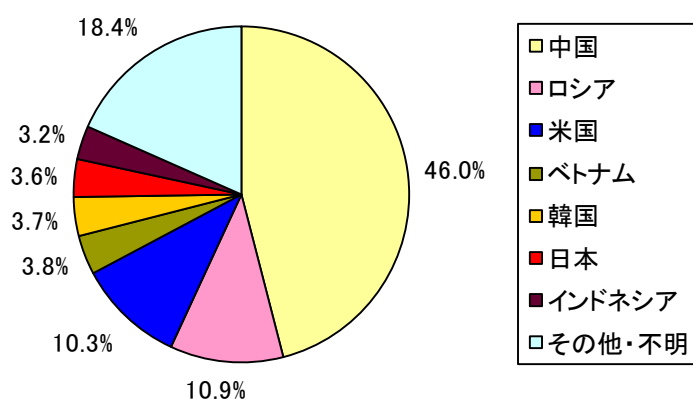


図 3-5 不正侵入等の送信元国・地域別検知比率

ⁱ 一日・1IPアドレス当たり。

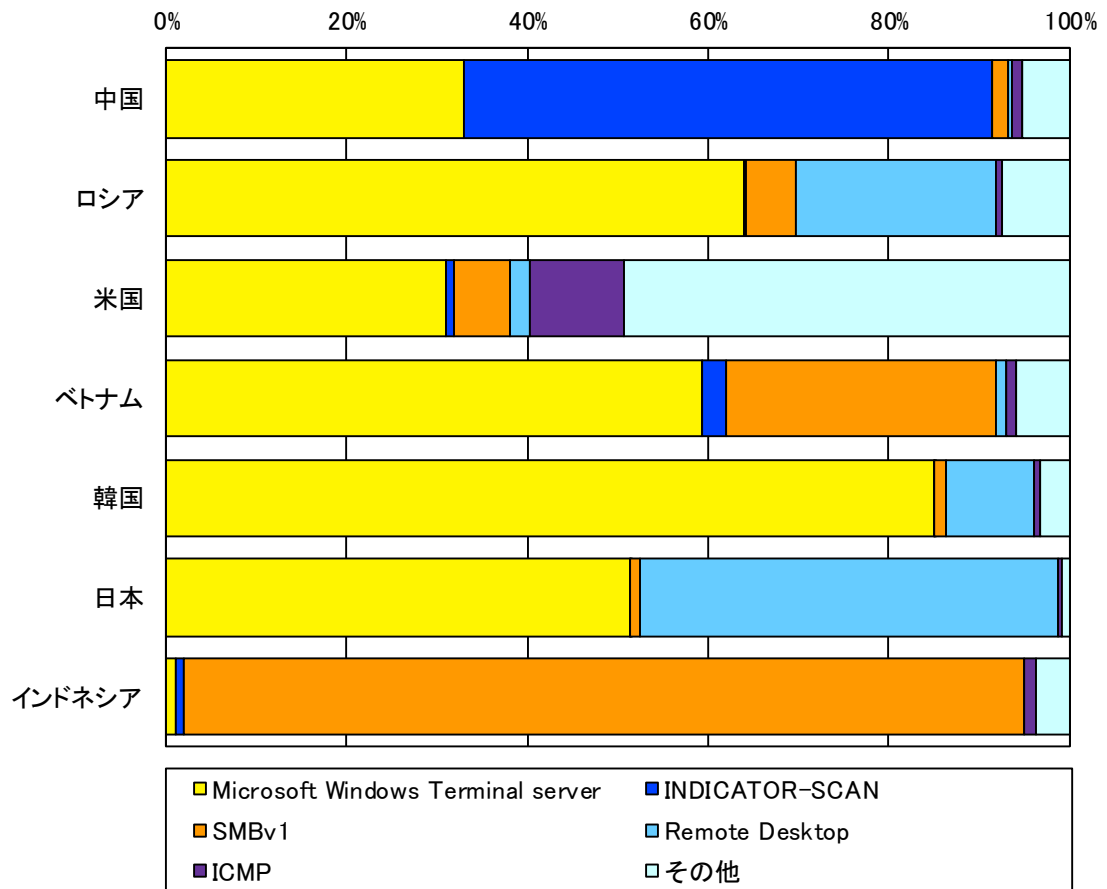


図 3-6 不正侵入等の送信元国・地域別上位の攻撃手法別検知比率

4 DoS 攻撃被害の観測結果

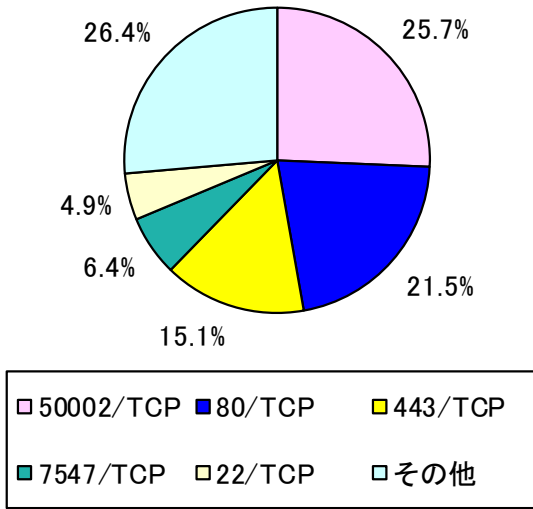


図 4-1 跳ね返りパケット送信元ポート別比率

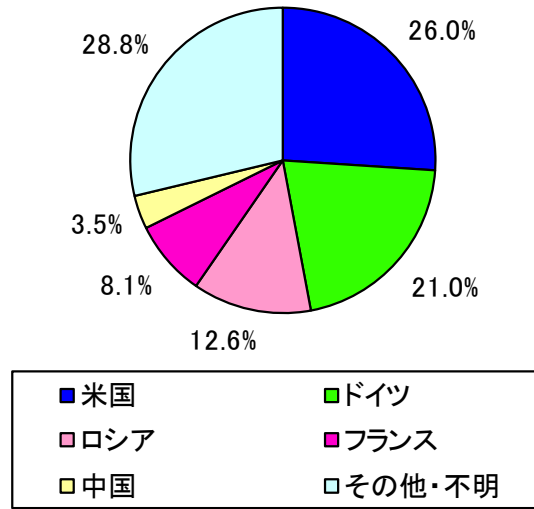


図 4-2 跳ね返りパケット送信元国・地域別比率

5 観測方法等

警察庁では、インターネット接続点に設置したセンサーにおいて検知したアクセス情報等を集約・分析した結果を観測結果として公表しています。その方法については、次のとおりです。

5-1 パケットの表記

TCP 及び UDP はポートごとに集計し、スラッシュの前にポート番号を付けて表しています(例「135/TCP」は TCP の 135 番ポートを表します。)。ICMP パケットについては、タイプごとに集計し、スラッシュの前にタイプ番号を付けて表しています(例「8/ICMP」は ICMP Echo Request を表します。)。

5-2 パケットの分類

センサーにおいて検知したパケットの分類は、表 5-1 に示す分類に従って集計しています。DoS 攻撃被害観測では、SYN/ACK 及び RST/ACK パケットに加えて、ICMP Echo Reply (以下「0/ICMP」という。)、ICMP Destination Unreachable (以下「3/ICMP」という。)及び ICMP Time Exceeded (以下「11/ICMP」という。)を集計対象としています。

表 5-1 パケットの分類

章	集計対象	
2 センサーにおけるアクセス 検知の観測結果	センサーにおいて検知 したアクセス	● TCP SYN パケット ● UDP による問い合わせパケット等 ● 8/ICMP
	目的が不明なパケット	● その他
4 DoS 攻撃被害の観測結果	SYN flood 攻撃による 跳ね返りパケット	● TCP SYN/ACK ● TCP RST/ACK
	PING flood 攻撃による 跳ね返りパケット	● 0/ICMP
	各種の flood 攻撃によ る跳ね返りパケット	● 3/ICMP ● 11/ICMP

5-3 不正侵入等の検知

検知された各シグネチャは、表 5-2 に示す分類に従って集約・分析しています。また、各センサーには、攻撃対象となる可能性のあるサーバ等の機器は一切接続していません。

表 5-2 シグネチャによる検知の分類

分類	説明
ICMP	ICMP パケットの検知
INDICATOR-SCAN	インターネット上の各種サービスに対するスキャン活動等の検知
Microsoft Windows Terminal server	Windows ターミナルサービスに対するスキャン活動等の検知
OS-WINDOWS	Windows OS のサービスに対する攻撃の検知
Remote Desktop	リモートデスクトップサービスに対する攻撃の検知
SERVER-WEBAPP	ウェブアプリケーションに対する攻撃の検知
SMBv1	SMBv1 に対するスキャン活動等の検知
SNMP	SNMP に対するスキャン活動等の検知
SSLv3	SSLv3 に対するスキャン活動等の検知
VOIP	VOIP に対するスキャン活動等の検知
Others	上記の分類に含まれないもの